

## 受講料金

	Aコース	Bコース	Cコース	Dコース	Eコース	総監部門
一般受講者	148,500円	99,000円	20,900円	60,500円	50,600円	62,700円
割引対象者	137,500円	88,000円				57,200円

- ・20部門の割引対象者とは、(公社)大阪技術振興協会の個人会員または団体会員企業に属する方、または、令和3、4、5年度の一次セミナーAコース、二次セミナーA、Bコース受講の方です。
  - ・総監部門の割引対象者とは、(公社)大阪技術振興協会の個人会員または団体会員企業に属する方、または、令和3、4、5年度の二次セミナーA、Bコース受講の方、総監コース受講の方です。
- (注) 割引を重複して受けることはできません。詳しくは、事務局にご確認ください。  
※技術士第二次試験受験セミナーAコースの機械、建設、経営工学部門は、教育訓練給付金制度の指定講座です。条件を満たした場合、受講料の2割が返金されます。詳しくは事務局にご確認ください。

## ◎セミナー受講条件

技術士第二次試験受験資格（一次試験合格者で、必要な実務経験習得者）を満たす方、又は近日中に条件を満たす方。

## 申込方法

### ①ホームページからお申し33込みください。

【申込締切】Aコース：令和6年3月3日（日） Bコース：令和6年3月10日（日）  
Cコース：令和6年4月14日（日） Dコース：令和6年5月6日（月）  
総監部門：令和6年3月20日（水）

※締切日以降にお申込ご希望の場合は、お電話またはメールでお問い合わせいただけますようお願いいたします。  
部門、科目により、受付可能な場合があります。

### ②受講料は、申込受付メールを受信後、受講者名で下記銀行口座にお振込み下さい。

(当日現金でのお支払いは受付できませんので、予めご了承ください)

振込先：三井住友銀行 備後町支店 普通口座 No.0698974 口座名/公益社団法人大阪技術振興協会

## 個別指導についてのご案内

当協会では、技術士第二次試験受験セミナーのコースとは別途、下記の個別指導講座を実施しています。HPからお申込みいただけます。

### 「受験申込書完成講座」

技術士第二次試験の受験経験のある方を対象にした、受験申込書の完成までのメールで指導です。  
受講料：8,800円（税込）

### 「特別指導」

マンツーマンでの面談指導です。

時間は1時間～1時間30分、日時、場所、内容については、個別設定です。

受講料：＜一般＞25,300円（税込）＜割引対象者＞20,900円（税込）

※割引は、当協会の法人及び個人会員と、過去3年の技術士第一次試験受験セミナーAコース、技術士第二次試験受験セミナーA、Bコースを受講の方が対象です。

### 「遠隔個別指導」

ZOOMによる、マンツーマン指導です。

時間は1時間、日時と内容については、個別設定です。

受講料：16,500円（税込）

詳しくは、HPをご参照ください。



# 令和6年度 技術士第二次試験 受験セミナー開講案内

『合格』をめざして、あなたの受験部門に合った技術士が指導します。  
実務経験証明書の書き方など特に重要な事項は、担当講師がマンツーマンで丁寧にアドバイスします。

セミナーの受講を通して、第二次試験の合格に必要な「問題解決能力・課題遂行能力」、「専門知識と応用能力」と「論文作成の能力」を飛躍的に向上させましょう。20部門では令和元年度試験から追加され、解答1枚当たりの得点が高い必須科目（記述式）の模擬試験は2回行います。

## 大阪技術振興協会の技術士第二次試験受験セミナー（20部門）の特徴

- ◆50年以上の歴史と培われたノウハウにより、多数の合格者を輩出しています。
- ◆受験申込書・実務経験証明書の添削は、完成まで添削回数は無制限です。
- ◆答案論文の添削は、各論文とも1回ではなく、2回あります。
- ◆経験豊かな講師が個別に、必須科目4答案、選択科目8答案の添削指導をします。  
※昨年度本試験、ミニ模擬試験、模擬試験（必須科目模試、全科目模試）の添削指導です。  
ミニ模擬試験は各科目1問の問題提供、答案骨子作成の試験です。
- ◆会場での個別指導については、都合のつかない日は、遠隔指導（ZOOM, Skype等）に振り替えることができます。  
※事前連絡のない場合及び当日連絡については不可
- ◆遠方の方は、会場指導を全回、動画、遠隔指導で受講することも可能です。

開講期間 令和6年3月～6月 \*次ページ以降、ご参照ください

開講場所 大阪科学技術センタービル  
大阪市西区靱本町1丁目8番4号（最寄り駅：大阪メトロ「本町」、「肥後橋」）

指導講師 公益社団法人 大阪技術振興協会 所属技術士  
協会所属の技術士から、指導経験が豊かで受講生の技術分野に合った講師を選んでいます。

開講部門 ○機械部門 ○電気電子部門 ○化学部門 ○金属部門  
○建設部門 ○上下水道部門 ○衛生工学部門 ○農業部門  
○経営工学部門 ○情報工学部門 ○応用理学部門 ○環境部門  
○原子力・放射線部門

※当セミナーの20部門の開講部門は、上記の部門のみとしています。

部門や選択科目を決めていない場合は、講師がアドバイスします。

## 【お問合せ・お申込み先】

公益社団法人 大阪技術振興協会 セミナー事務局

〒550-0004 大阪市西区靱本町1丁目8番4号 大阪科学技術センタービル504号室

TEL：06-6444-4798 FAX：06-6444-4818

URL <http://www.otpea.or.jp/>（HPからもお申込みを受付しています）



20部門 スケジュール

Aコース（プライムコース）※初めて受験の方におすすめ

事前	受験申込書/実務経歴証明書の作成 ※昨年度の受験申込書のフォームをメール送信しますので、メールでご提出ください。	
日時	10:00~12:00	13:00~17:00
第1回 3月16日 (土)	【全体講義】 1. ガイダンス（受験準備の要点） 2. 令和元年度試験制度改正の解説 3. 実務経歴証明書の書き方 4. 新合格者受験体験発表 5. ①選択科目の選び方 ②技術論文の書き方指導	【部門別またはグループ指導】 試験問題の傾向と対策① 【個別指導】 受験申込書/実務経歴証明書の添削指導 ※受験申込書/実務経歴証明書は、添削回数無制限で、完成まで指導
<宿題>	令和5年度本試験問題（「必須科目Ⅰ，選択科目Ⅱ、Ⅲ」） ※問題は、日本技術士会のHPからダウンロードしてください。 提出の目途：Ⅰは3/30、Ⅱ・Ⅲは4/13	
第2回 3月30日 (土)		【全体】ミニ模擬試験（論文骨子を書く試験） 【部門別またはグループ指導】 試験問題の傾向と対策② 【個別指導】 受験申込書/実務経歴証明書の仕上げ
第3回 4月13日 (土)	(注) 個別指導が午前になることもあります。	【部門別またはグループ指導】 試験問題の傾向と対策③ 【個別指導】ミニ模擬試験の指導・添削
第4回 5月11日 (土)	【全体】模擬試験実施 <必須科目Ⅰ①>	【個別指導】 試験問題の傾向と対策 宿題の指導・添削
第5回 5月25日 (土)	【全体】模擬試験実施（三科目）<必須科目Ⅰ②，選択科目Ⅱ、Ⅲ>	
第6回 6月15日 (土)	(注) 個別指導が午前になることもあります。	【個別指導】模擬試験の指導・添削 【本試験に向けた個別・グループ指導】 ●過去1年程度のトピックスの整理 ●想定問題の対策 ●重要キーワードの復習 ●題意を掴んだ合格答案の書き方など

Bコース（スタンダードコース）※受験申込書の添削はありません

第1回	自宅	【昨年度本試験問題】※メール添削 令和5年度本試験問題（「必須科目Ⅰ，選択科目Ⅱ、Ⅲ」）
	ZOOM	個別指導 ※日時は担当講師との個別調整です。（1時間～1時間30分）
第2回	自宅	ミニ模擬試験 ※メール添削 （必須科目、選択科目Ⅱ、Ⅲの論文の骨子を書く試験）
第3回	Aコース に同じ	【部門別またはグループ指導】 試験問題の傾向と対策③ 【個別指導】ミニ模擬試験の指導・添削
第4回	会場	模擬試験 <必須科目Ⅰ①> ※Aコースの午前と同じ、午後の指導はありません
第5回	Aコース に同じ	模擬試験 <必須科目Ⅱ②，選択科目Ⅱ、Ⅲ>
第6回	Aコース に同じ	【個別指導】 模擬試験（必須科目②、選択科目Ⅱ、Ⅲ）の指導 【本試験に向けた個別・グループ指導】 ●過去1年程度のトピックスの整理、●想定問題の対策 ●重要キーワードの復習、●題意を掴んだ合格答案の書き方など

A、Bコース共通特記事項

- 会場での個別指導は、セミナー時間内に『1人あたり約1時間～1時間30分』で指導を行います。講師1名、受講者1～3名のグループで実施しますので、グループ内の他の受講者の指導も参考となります。グループごとに人数が異なりますので、終了時間も異なります。
- 個別指導は、午後の設定ですが、午前になることもあります。選択はできません。
- 会場での個別指導については、スケジュールの日時に出席できない場合、遠隔指導（ZOOM等）への変更も可能です。ご希望の場合は担当講師にご相談ください。但し、無断欠席の場合、遠隔指導への変更はできません。
- 論文指導は、会場指導だけではなく、メールでの添削指導も行います。

Bコース特記事項

- 受験申込書の添削指導はありません。受験申込書の見直しが必要な場合は、別途「受験申込書完成講座」をお申込みください。
- ミニ模擬試験は、問題をメール送信します。送信時期は3月30日以降の予定です。

Cコース、Dコース、Eコース（模試講座コース）。

コース	模試実施方法及び問題提供	指導方法	内容（注1）
C	自宅受験 メール送信 (5/11以降)	メール指導（各2回）	模擬試験(必須科目①)
D	5月25日(土) 会場受験 (自宅受験可)	ZOOM指導(注2) メール指導（各2回）	模擬試験（三科目） (必須科目②+選択科目Ⅱ+選択科目Ⅲ)
E	自宅受験 メール送信 (5/27以降)	メール指導（各2回）	模擬試験（三科目） ※Dコースと同じ模試問題です。

- <注> (1) 模試講座コースの模試問題は、A、Bコースと同じ問題です。  
(2) DコースのZOOM指導の日時は、講師との調整となります。時間は1時間20分です。回数についてはこの時間内で講師とご相談いただけます。  
(例：1時間20分×1回、40分×2回等)

総合技術監理部門 スケジュール

日程		内容（予定）
STEPⅠ 3月30日(土) 10:00~17:00	テキスト講義	(1) ガイダンス（セミナーの進め方） (2) 技術士制度における総合技術監理部門の全容 (3) 総合技術監理部門の受験準備 (4) 出題形式及び内容変化の経緯 (5) 質疑応答 (6) 宿題①：過去本試験問題の解答論文提出
STEPⅡ 4月20日(土) 13:00~17:00	個別及び全体講評	(1) 宿題①の添削結果個別講評・指導 (2) 同上全体講評 (3) グループディスカッション (4) 質疑応答
STEPⅢ 5月18日(土) 13:00~17:00	課題研究講義	(1) 過去の試験問題解答事例あるいは技術が関与する社会的現象等を課題として選択し、これに技術者が対応する総合技術監理に関する課題研究講義 (2) 質疑応答 (3) 宿題②：過去本試験問題の解答論文提出
STEPⅣ 6月22日(土) 13:00~17:00	個別及び全体講評	(1) 宿題②の添削結果個別講評・指導 (2) 同上全体講評 (3) グループディスカッション (4) 質疑応答